

平成23年2月17日  
於  
府中市立教育センター

平成23年第2回

府中市教育委員会定例会会議録

府中市教育委員会

平成23年第2回府中市教育委員会定例会会議録

- 1 開 会 平成23年2月17日(木)  
午後1時30分  
閉 会 平成23年2月17日(木)  
午後2時36分
- 2 会議録署名員  
委 員 北 島 章 雄  
委 員 糸 満 純一郎
- 3 出席委員  
委員長職務代理者 崎 山 弘 委 員 北 島 章 雄  
委 員 齋 藤 裕 吉 教育長 糸 満 純一郎
- 4 欠席委員  
委員長 久 芳 美恵子
- 5 出席説明員  
教育部長 高 橋 脩 二 文化スポーツ部長 齋 田 文 雄  
教育部参事 田 中 陽 子 文化振興課長 英 太 郎  
兼学務保健課長 兼文化財担当主幹  
教育部副参事 小 椋 孝 生涯学習推進担当副主幹 山 村 仁 志  
兼指導室長 美術館副館長 石 井 順 子  
総務課長 吉 野 寿 一  
総務課長補佐 月 岡 敏 浩  
兼学校耐震化等推進担当副主幹  
学務保健課長補佐 中 村 孝 一  
給食担当副主幹 須 恵 正 之  
指導室長補佐 桑 田 浩  
指導室副主幹 新 藤 純 也  
統括指導主事 金 子 真 吾  
指導主事 長 井 満 敏  
指導主事 国 富 尊  
指導主事 小野満 賢  
指導主事 大 津 嘉 則
- 6 教育委員会事務局出席者  
総務課係長 田 中 啓 信  
総務課主任 山 本 正 芳

## 議 事 日 程

### 第1 会議録署名員選定について

### 第2 会期決定について

### 第3 議案

#### 第6号議案

府中市教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に係る規則の一部を改正する規則

#### 第7号議案

府中市教育委員会事務局職務権限規程の一部を改正する規程

#### 第8号議案

平成23年度学校医等の委嘱について

#### 第9号議案

平成23年度府中市美術館企画展観覧料について

#### 第10号議案

個人情報の開示請求に係る異議申立てに対する対応について

### 第4 報告・連絡

- (1) 卒業式等のお祝いのことばについて
- (2) 給食レシピ集の配布について
- (3) 平成22年度平和啓発事業「2011 平和コンサート」の開催について
- (4) 企画展「江戸の人物画―姿の美、力、奇」の開催について

### 第5 その他

- (1) 郷土の森博物館の梅まつり会期延長について

### 第6 教育委員報告

午後1時30分開会

○委員長職務代理者（崎山 弘君） ただいまより、平成23年第2回府中市教育委員会定例会を開会いたします。

◇

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 本日の定例会において、久芳委員長が都合により欠席する旨の届け出を受けておりますので、委員長職務代理者として、私が議事進行を務めさせていただきます。

なお、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定では、会議の開催及び議決には「委員長及び在任委員の過半数の出席」が必要とされていますが、委員長に事故があるときは、委員長職務代理者が出席し、職務代理者を含めて在任委員の過半数が出席すれば、会議の開催及び議決が可能と解されますので、この定例会は有効に成立いたします。

◇

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 本日の会議録署名員は、北島委員と糸満委員にお願いいたします。

◇

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 会期は本日1日といたします。

◇

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 本日は、追加議案も含めまして、議案が5件ございます。そのうち、第10号議案は個人に関する情報を扱う案件ですので非公開扱いとし、議事進行の都合上、最初の審議としてよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

◇

◎第10号議案 個人情報の開示請求に係る異議申立てに対する対応について

（以下、非公開会議により非公開）

午後1時31分中断

午後1時42分再開

◇

○委員長職務代理者（崎山 弘君） それでは定例会を再開いたします。

本日は傍聴希望者がおりますので、許可してよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

傍聴の方に申しあげます。

大変お待たせいたしました。教育委員会は午後1時半から開会いたしましたが、本日の追加議案である第10号議案は個人情報に関する案件でしたので、非公開で行わせていただきました。ただいまの議案から公開で再開いたします。

本日は、教育委員のうち1名が欠席しておりますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、在任教育委員の過半数の出席を得ておりますので、この定例会は有効に成立しておりますことをお知らせいたします。

本日の議案のうち、第8号議案につきましては、資料に個人情報が記載されておりますので、配付資料を省略させていただきます。傍聴の皆様には、議案のかがみのみでお配りしておりま

すことをご了承ください。



◎第6号議案 府中市教育委員会の権限に属する事務の委任及び  
補助執行に係る規則の一部を改正する規則

○委員長職務代理者(崎山 弘君) それでは議案の審議に入ります。

第6号議案の朗読をお願いいたします。

(事務局朗読)

○委員長職務代理者(崎山 弘君) 説明をお願いいたします。

○総務課長補佐兼学校耐震化等推進担当副主幹(月岡敏浩君) それでは、第6号議案「府中市教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に係る規則の一部を改正する規則」につきましてご説明いたします。

こちらにつきましては、昨年11月の教育委員協議会において報告させていただいているところでございますが、平成23年4月に「市長部局の組織改正」が予定されております。その中の教育委員会の権限に属する事務の一部を補助執行している「文化スポーツ部」における課の新設及び事務分掌の変更に対応し、教育委員会規則において必要な規則の規定の整備を行うものでございます。

資料の新旧対照表をご覧くださいと存じます。下線の部分が改正となる部分でございます。

別表第2「補助執行事務一覧」は補助執行させる事務とその補助職員の範囲を示すものですが、第3項「文化財に関すること。」の補助職員を、「(旧)文化振興課の職員」から、「(新)ふるさと文化財課の職員」に変更いたします。

次に、第4項「スポーツ(学校体育は除く。)に関すること。」の補助職員を、「(旧)生涯学習スポーツ課の職員」から、「(新)生涯学習スポーツ課及び国体推進室の職員」に変更いたします。

次に、第5項「博物館に関すること。」の補助職員を、「(旧)文化振興課の職員」から、「(新)ふるさと文化財課の職員」に変更いたします。

次に、補助執行させる事務として第8項「青少年音楽団体に関すること。」を追加し、その補助職員として、「副市長、文化スポーツ部長及び文化振興課の職員」を規定するものです。これは、平成23年4月以降も、文化振興課において「青少年音楽祭」等に関する事務が教育委員会の補助執行事務として継続して扱われるため、教育委員会事務の補助執行を担う課としての文化振興課の位置付けを明確にするために追加するものでございます。

最後に、この規則は、平成23年4月1日から施行いたします。

以上で説明を終わらせていただきます。ご審議のほどをどうぞよろしくお願い申し上げます。

○委員長職務代理者(崎山 弘君) ありがとうございます。事務局の説明が終わりました。

何か質問はございますでしょうか。

何か意見はございますでしょうか。

では、採決に移ります。お諮りします。第6号議案「府中市教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に係る規則の一部を改正する規則」について、決定することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

全員異議なしですので、原案のとおり決定いたします。



◎第7号議案 府中市教育委員会事務局職務権限規程の一部を改正する規程

○委員長職務代理者(崎山 弘君) 次に、第7号議案の朗読をお願いいたします。

(事務局朗読)

○委員長職務代理者(崎山 弘君) 説明をお願いいたします。

○総務課長補佐兼学校耐震化等推進担当副主幹(月岡敏浩君) それでは、第7号議案「府中市教育委員会事務局職員権限規程の一部を改定する規則」につきましてご説明いたします。

このことにつきましては、同規程の第21条に「事務の代行」が定められております。決定責任者が不在のとき、あらかじめ認められた範囲内で、一時、当該決定責任者に代わって決定する「代行」につきまして、その代行者をあらかじめ規定しております。資料の新旧対照表をご覧くださいと思います。

第21条第1項及び第2項によりまして、(旧)では、部長が不在のときは、「主管課長」が事務を代行するとしておりますが、(新)においては、部長が不在のときは、「次長を置く場合においては次長が、その他の場合においては主管課長」が事務を代行することに改めます。次長が設置されている年度におきましては、部長が不在の場合の事務の代行者を「次長」と定め、職位の階層順に事務代行を行うように規程を改めるものでございます。

この規程は、平成23年4月1日から施行いたします。

本件につきましては、市長部局の「府中市職務権限規程」に併せて改正するものでございます。

以上で説明を終わらせていただきます。どうぞよろしくご審議のほどお願いいたします。

○委員長職務代理者(崎山 弘君) ありがとうございます。事務局の説明が終わりました。

何かご質問はございますでしょうか。

何かご意見はございますでしょうか。

では、次に、採決に移ります。お諮りします。第7号議案「府中市教育委員会事務局職員権限規程の一部を改正する規程」について、決定することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

全員異議なしですので、原案のとおり決定いたします。



◎第8号議案 平成23年度学校医等の委嘱について

○委員長職務代理者(崎山 弘君) 続いて、第8号議案の朗読をお願いいたします。

(事務局朗読)

○委員長職務代理者(崎山 弘君) 説明をお願いいたします。

○学務保健課長補佐(中村孝一君) 第8号議案「平成23年度学校医等の委嘱」につきましてご説明させていただきます。

幼稚園等、各小中学校に置く学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱につきましては、学校保健安全法第16条の規定に基づき、教育委員会が行うものでございます。

平成23年度におきましては、内科医が34名、精神保健科医が2名、眼科医12名、耳鼻

科医7名、歯科医36名、そして薬剤師34名の合計125名の先生方に委嘱をお願いするものでございます。

このたび、学校医等として提案させていただいております先生方につきましては、府中市医師会、歯科医師会及び薬剤師会からそれぞれご推薦いただいた方々でございます。

なお、委嘱の期間は、平成23年4月1日から平成24年3月31日までの1年間を予定しております。

また、平成23年度から新たに学校医等としてお願いいたします先生でございますが、資料の最後のページをお開きください。平成23年度学校医等新旧変更一覧表をご覧ください。

23年度は、内科医の小木曾仁先生、加地英生先生、歯科医の小林賢三先生、薬剤師の長岡建先生、山崎学先生に新たに学校医として委嘱をさせていただきます。

その他の先生方につきましては、平成22年度に引き続きお願いしてまいりたいと考えております。

また、内科医の隠岐直紀先生、中島辰馬先生、歯科医の石原直行先生、薬剤師の竹野嘉代子先生、太田萬蔵先生が今年度で退任されました。5人の先生方に府中市教育委員会より感謝状と記念品を贈るよう準備を進めているところでございます。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 事務局の説明が終わりました。何か質問はございますでしょうか。

○委員（北島章雄君） 今回新しくなられた薬剤師の長岡先生と山崎先生のご住所が稲城市と国分寺市になっております。薬剤師会からのご推薦ということで決定されたと思いますが、府中市の薬剤師さん、いっぱいいらっしゃると思うんですけども、こういう決定は普通なんでしょうか。

○学務保健課長補佐（中村孝一君） 一応、府中市教育委員会学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の設置要綱に基づいて推薦していただいておりますが、こちらのほうには住所の規定がございませんので、医師会のほうに所属していただいている方で推薦していただいているということでございます。以上でございます。

○委員長職務代理者（崎山 弘君） ほかにご質問はございますでしょうか。

何かご意見はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、お諮りいたします。第8号議案「平成23年度学校医等の委嘱について」、決定することにご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

全員異議なしですので、原案のとおり決定いたします。



◎第9号議案 平成23年度府中市美術館企画展観覧料について

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 続いて、第9号議案の朗読をお願いいたします。

（事務局朗読）

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 説明をお願いいたします。

○美術館副館長（石井順子君） それでは、ただいま議題となりました第9号議案につきましてご説明いたします。

平成23年度府中市美術館企画展の観覧料につきましては、1の企画展開催日程及び観覧料につきましては記載のとおりで、(1)、(2)は所蔵品を活用したもの、(3)は東京新聞との共同開催によるもの等、全部で5本の展覧会で、記載の日程及び観覧料でございます。

次に、2の団体料金等につきましては、(1)の企画展の20人以上の団体観覧料につきましては、1人1回につき、各展覧会個人観覧料の2割引とするものでございます。

次に、(2)の入館から1年間何度でも鑑賞いただけるメンバーシップ料金につきましては、記載のとおりでございます。

(3)のメンバーシップの団体料金につきましては、1人につき、メンバーシップ料金の2割引とするものでございます。

以上で説明を終わります。よろしくお願いたします。

○委員長職務代理者(崎山 弘君) ありがとうございます。事務局の説明が終わりました。何か質問はございますでしょうか。

○委員(齋藤裕吉君) 保存しておる美術品の展示と、外から持ってくる作品の展示と観覧料が違うというのはわかるような気がするんですけども、(3)は900円、(4)と(5)は700円となっております、この辺の算出の方法の考え方を教えていただければありがたいと思います。

○美術館副館長(石井順子君) 具体的には、他館の状況をかなり参考にしております。展覧会のジャンルとか、特に海外のものについては、経費も非常にかかりますので、それと、都内のほうの美術館ですと、どうしても1000円以上というところが多いのですが、地域館という部分でございますので、その辺も配慮をいたしまして、あとは展覧会の海外にかかる展覧会と、国内でのもの、経費等の関係を全部勘案しまして、大体そのようなバランスをとっております。以上です。

○委員長職務代理者(崎山 弘君) よろしいでしょうか。

ほかに何かご質問はございますでしょうか。

何かご意見はございますでしょうか。

では、採決に移ります。お諮りいたします。第9号議案「平成23年度府中市美術館企画展観覧料について」、決定することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。



◎卒業式等のお祝いのことばについて

○委員長職務代理者(崎山 弘君) 続いて、日程4、報告・連絡に移ります。

報告・連絡の1番について、総務課お願いたします。

○総務課長補佐兼学校耐震化等推進担当副主幹(月岡敏浩君) 卒業式等のお祝いのことばについてでございますが、別紙資料、3枚ございまして、幼稚園、小学校、中学校とございますが、通して朗読させていただいてよろしいでしょうか。

○委員長職務代理者(崎山 弘君) お願いします。

○総務課長補佐兼学校耐震化等推進担当副主幹(月岡敏浩君) それでは朗読させていただきます。



(事務局朗読)

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○委員長職務代理者(崎山 弘君) 3つのお祝いの文章の朗読が終わりました。この文章について何かご質問、ご意見ございますでしょうか。

○委員(糸満純一郎君) 小学校、中学校とも、教育委員会からお祝いの言葉を贈りますということで、かぎ括弧で言葉を贈っているようなんですけども、全体が既に贈る言葉になっているのではないかなというのは毎年感じる事なんです。それから、特に中学校の贈る言葉として出されているかぎ括弧を見ますと、「理想をもって前向きに生きる人」となっていて、これは言葉になっていないのではないかなと思います。その辺をもう少し練れた言葉で表現したらいいのかなと思いました。以上です。

○委員(齋藤裕吉君) 原案を考えてくださった方、ありがとうございます。幼稚園の子どもたちに最初呼びかける言葉として、いささか難しい呼びかけ。最初、言葉が難しいなど。教育の場ですから、少し難しめに新しい言葉も教えていくというやり方は結構だと思うのですが、ちょっと出だしが、言葉が難しいかなと思いました。

それから、小学校のほうですが、アインシュタイン、一般相対性理論を提唱して、これは言っても子どもはわかりません。これは要らないのではないかなと思いますね。なくても意味は十分伝わるのではないかなと思いました。

それから、中学校のほうのお祝いの言葉。ちょっとくどいな。長いと思います。子どもたちは真剣に聞いてくれるはずなんですけれども、集中力が途切れない程度の長さがよろしいのかなと私は思いました。以上です。

○委員長職務代理者(崎山 弘君) ご意見はございますでしょうか。

では、私も1点。アルベルト・アインシュタインの言葉です。アインシュタインというのは、外国の人だからこれでいいのかもしれませんが、敬称とか、博士とかつけたほうが、小学生に対してはよろしいのかなという気もするのですけれども、どんなものでしょうか。日本人だったら呼び捨てに多分しないのかなという気は私はするのですけれども、敬称をつけたほうがよいような気がいたしました。

ほかに何かご意見、ご質問はいかがでしょうか。

今、委員のほうから出た意見をもとに、また文章を考えていただけるとありがたいと思います。よろしくお願いいたします。

では、報告・連絡の1番についてはそういうことで了承いたします。



◎給食レシピ集の配布について

○委員長職務代理者(崎山 弘君) 次、報告・連絡の2番について、学務保健課お願いいたします。

○給食担当副主幹(須恵正之君) それでは、資料2、給食レシピ集の配布についてご説明いたします。

現在、本市では、食育の推進を図っておりますが、子どもたちの食生活はやはり家庭を中心に営まれ、食習慣もさまざまな家庭の生活環境の中でつくられています。この給食レシピ集は、学校給食で子どもたちに人気のあるメニュー、栄養士が食べてほしいメニューを、身近にある

食材を使用し、家庭でも簡単につくれるよう、分量を家庭用に調整するなど、栄養士が工夫して作成いたしました。

この給食レシピ集は、各小中学校、PTA、関係機関等に配布いたします。子どもたちの健康づくりと毎日の食事づくりの一助となればと考えております。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 何か質問、ご意見などございますでしょうか。

○委員（北島章雄君） 大変すばらしいレシピ集ができて、見ても食べたくなるようなのがいっぱい出ていました。配布するのはPTA。全家庭には配れないということで解釈してよろしいでしょうか。

○給食担当副主幹（須恵正之君） 全家庭には部数的に無理なので、PTAを中心にと考えております。

○教育部参事兼学務保健課長（田中陽子君） 補足させていただきます。

本としては全家庭にはお配りできないのですが、ホームページのほうで、もし興味がある方は、そこから取り出すことはできますので、そういう活用を周知していきたいと思っています。

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 確かに、これは「親子でつくってみましょう。」とやさしい文章、小学生でも読めるような文章なので、各家庭にあって、親子でつくれたらいいなと私も思ったのですが、でも、ダウンロードできればそれでもいいですね。

ほかに何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

では、私から1点。これは今年度の事業というか、来年度もこういうことをやろうかなと考えているのでしょうか。

○教育部参事兼学務保健課長（田中陽子君） これについては、今年度作成させていただいて。毎年、栄養士が夏休みの宿題としてこういうことを、給食でつくったものを4人分にしてつくっているの、これは徐々に増やしていきたいと思っております。これもホームページでも活用させていただきます。

○委員長職務代理者（崎山 弘君） ありがとうございます。

ほかに何かご意見、ご質問、よろしいでしょうか。

では、報告・連絡の2番について了承いたします。

————— ◇ —————

◎平成22年度平和啓発事業「2011平和コンサート」の開催について

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 続きまして、報告・連絡の3番について、生涯学習スポーツ課よろしくお願いいたします。

○生涯学習推進担当副主幹（山村仁志君） それでは、別紙資料3及び青いチラシをご覧ください。生涯学習スポーツ課より、「2011平和コンサート」について報告いたします。

まず、趣旨ですが、府中市では、昭和61年8月15日に、世界平和への願いと愛する郷土を未来に引き継ぐ決意のもとに「府中市平和都市宣言」を行いました。この趣旨に沿って、音楽を通じて市民の平和に対する意識の高揚を図るために実施するものです。

2は日程ですが、平成23年3月20日（日）午後2時から。1時半からの開場となっております。

3の会場ですが、府中の森芸術劇場（どりーむホール）にて、入場無料で行います。

4の内容ですが、記載のとおりですが、このうち、第1部と第3部は、府中市青少年吹奏楽団による演奏です。また、第2部は、特別ゲストとして、沖縄出身の三線奏者、迎里計さんをお招きしまして、沖縄の音楽を演奏していただきます。

「広報ふちゆう」、ホームページに掲載するほか、3月3日の校長会にご報告後、小中学校、幼稚園にチラシを配布いたします。多くの市民の方々に鑑賞していただけるように周知してまいりますので、よろしくお願いいたします。

以上で報告を終わります。

○委員長職務代理者（崎山 弘君） ありがとうございます。何かご質問、ご意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

○委員（北島章雄君） この平和コンサート、素晴らしいと思うのですが、例年どのくらいの方々が来ていらっしゃるのでしょうか。

○生涯学習推進担当副主幹（山村仁志君） 毎年、1000人くらいの方が、会場は2000人入るので、もう少しと思っていますが、それくらいの方がご聴講いただいております。

○委員（北島章雄君） せっかく素晴らしいどりーむホールなので、大勢の方に聞いていただくために、広告というか、宣伝をしていただきたいと思います。以上です。

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 宣伝周知についてはよろしくお願いいたします。

ほかに何かご意見、ご希望、ご質問ございませんか。

では、報告・連絡の3番について了承いたします。



◎企画展「江戸の人物画―姿の美、力、奇」の開催について

○委員長職務代理者（崎山 弘君） 続いて、報告・連絡の4番について、美術館お願いいたします。

○美術館副館長（石井順子君） それでは、お手元の展覧会の資料によりまして、ご説明、報告いたします。

3月19日（土）から5月8日（日）まで、企画展「江戸の人物画―姿の美、力、奇」を開催いたします。

江戸時代には、狩野派、やまと絵、浮世絵、文人画、円山四条派、洋風画などの、画派を超えた多くの画家が人の姿を描きました。美しいもの、力を与えてくれるもの、奇抜な表現のもの、さまざまな人の形を、伊藤若冲や曾我蕭白、長沢蘆雪、仙厓、白隠たちが描いた、重要文化財3点を含む総数99点の作品により、描くことの意味や魅力を問い、江戸絵画の幅広い魅力をお楽しみいただきます。

また、関連企画といたしまして、講座やスライドレクチャー、毎年恒例の子どもたちを対象とした、ワークシートを利用した探検隊などを開催いたします。よろしくお願いいたします。

○委員長職務代理者（崎山 弘君） ありがとうございます。何かご質問、ご意見ございますでしょうか。

では、私から1つ質問したいのですが、このチラシの中にも、「本展覧会の他会場への巡回はありません」ということは、これは美術館独自の企画ということでしょうか。

○美術館副館長（石井順子君） 本市独自でございます。毎年、春は目の前が桜になりますので、江戸の展覧会を春恒例でやっているのですが、ほとんどこれは他館から相当所蔵品をお借りしないとできないものですから、借りてはきますけれども、単独で開催するものなのですが、非常に反響が多くて、北は北海道からいろいろな方が巡回してこないのかというお問い合わせがあるものですので、これは広報周知の部分で、巡回はしないという形で実施させていただいています。

○委員長職務代理者（崎山 弘君） ありがとうございます。実際、相当借りていらっしゃるのだらうと思います。料金からしても、独自のものであっても、かなり節制されているので、立派なもので、非常にすばらしいことだと思います。独自の開催ということで、他館では見られないということを強調して周知徹底していただきたいと思います。

ほかにどなたか、ご質問、ご意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、報告・連絡の4番について了承いたします。



#### ◎郷土の森博物館の梅まつり会期延長について

○委員長職務代理者（崎山 弘君） その他でございますが、文化振興課、よろしくお願いたします。

○文化振興課長兼文化財担当主幹（英 太郎君） それでは、文化振興課より、郷土の森博物館の梅まつり会期延長についてご報告いたします。資料はございません。

郷土の森博物館の梅まつりについては、2月1日（火）より始まり、当初3月6日（日）までの開催を予定しておりましたが、開催後の極端な気温の低下により、現在のところ、梅の開花が停滞しております。現在、早咲きの花が満開で、全体では約3割の花が開花している状況ですが、今後、中咲きの花、後咲きの花の開花のピークについては、梅まつりの後半にくるものと予想されますので、来館者サービスの拡充の一環としまして、会期を7日間延長して3月13日（日）までの開催とすることにいたしました。これに伴いまして、所管課及び文化振興財団におきまして、期間延長について、広報紙をはじめ博物館ホームページ、ポスター、掲示物などに表示して、市民、利用者にお知らせするとともに、園内の出展や催し物などの延長についても準備してまいります。以上でございます。

○委員長職務代理者（崎山 弘君） ありがとうございます。

今の報告につきまして、何かご質問、ご意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

ほかにその他ございませんでしょうか。

では、ないようですので、教育委員報告に移ります。



#### ◎教育委員報告

○委員（齋藤裕吉君） 齋藤より、前回の定例教育委員会以降のことについて、幾つかご報告いたします。

1つは、1月23日（日）でしたけれども、午後、府中市の美術館を見学させていただきました。「生きる力」というテーマで、前から継続して展示してくださってございましたけれども、とてもすばらしい作品、特に鉛筆だけで描いたリアルな作品とか、アルミメッシュの立体作品等々、非常におもしろい作品が展示されていて、おもしろく見せていただきました。

受付で、子どもたちを連れた家族連れが「学びのパスポート」の説明を丁寧に教えていただいております、とてもいい姿だなと思いました。府中のこの制度、「学びのパスポート」の活用、とてもよいとその場でも思いました。

次に、1月28日は、矢崎小学校の研究発表会ということで、算数を取り上げた研究発表、これに参加をさせていただきました。今、理数教育の充実ということで、特に新しい指導要領でも強調されているわけですが、しかも、習得をしたものを活用していく力をつけていくということですが、そういう部分に焦点を当てた研究であって、とてもすばらしい内容であったと思っております。

それから、2月2日には、府中市立小中学校教育研究会の研究発表会に参加をさせていただきました。ここでは、市の教育委員会あいさつということで、委員長に代わりましてあいさつを私のほうから述べさせていただきました。この発表会では2つの研究発表がありまして、学校給食部と保健体育部ということで、それぞれ、望ましい食習慣の形成、武道を中心にした新しい学習指導要領に向けての取り組みということでの報告でありました。2つとも、今、これをどう進めるかということを求められている現代的な教育課題であるわけで、それに正面から取り組んだ研究の報告でありました。

次、2月4日（金）ですが、この日は府中第七小学校の研究協力校の発表会に参加をさせていただきました。七小では、国語だけではなくて算数も取り上げまして、国語、算数などで、自分の考えを自分の言葉で表現しながら、学習を進めていくという指導であったかなと思います。言語能力の育成ということが国語以外の教科でも進められなければならないということが言われておる中で現代の課題に正面から取り組んだ研究の発表であったと思えました。

それから、2月8日、府中第十小学校の研究発表会にも参加をさせていただきました。ここでは、特に印象に残りましたのは、算数の研究ということで、ノートをつくるというところの指導を非常に工夫していらっしゃるのと、学び合う授業の設計という視点があったということ、私の目から見まして、感心をいたしました。

少人数での指導ということで、そういう取り組みがたくさん参観できたわけですが、府中市で予算を組んで、少人数の学習ができるという仕組みをつくっていらっしゃいますが、それを有効に活かした授業風景を見ることができたと思っております。

それから、最後に、2月11日（金）、建国記念の日ですが、府中駅伝競走大会を参観させていただきました。大変雪の降る中で競走であったわけですが、選手の皆さんは非常に元気に頑張って走っていらっしゃった。見ているほう、応援するほうも非常に感激をいたしました。こういう休みの日、しかも雪の大変な日に引率をしていただいていた学校の先生方、中学校の校長先生方に感謝の気持ちを持ちました。

私の報告は以上でございます。

○委員（糸満純一郎君）では、糸満のほうからご報告いたします。

ちょっと件数が多くなりましたので、件名を中心に簡単にご報告をいたします。

1月21日は、府中の体育協会の賀詞交歓会がございまして、日ごろ、府中の子どもたちがお世話になっておりますので、お礼を申しておきました。

1月25日、元府中市教育委員会教育長の野里先生がお亡くなりになったということで、葬儀に教育委員会を代表いたしまして参列をいたしました。

1月26日、ソロプチミスト東京・府中の新年会に参加をさせていただきました。

1月27日、府中市の退職校長会府中支部創立20周年記念式典ということで参加をいたしました。

同じ日に府中市赤十字奉仕団の新年会もございまして、そちらにも顔を出させていただきました。

1月28日、矢崎小学校の研究発表会。先ほどご報告がございましたが、私も参加をいたしました。

1月29、30日と府中市の部課長会の研修懇親会がございましたので、そちらに参加をいたしました。

2月1日、小中学校自主研修会ということで、校長会が主催をして、管理職、あるいは校長試験にチャレンジする先生方と切磋琢磨して研究をするという会ですけれども、大変ありがたい会だなと思いましたが、ここにも参加してごあいさつをさせていただきました。

2月2日、先ほど報告がございましたが、府教研の研究発表会に参加をさせていただきました。

2月3日、PTA連合会と市長との懇談会ということで、各単Pから教育委員会のほうにもご質問がございましたので、部長ともども参加をさせていただきました。

2月4日は第七小学校の研究発表会、2月8日は十小の研究発表会に参加をいたしました。

2月9日は、府中の係長会の総会兼懇親会がございまして、顔を出してまいりました。

2月10日は、府中市議会議員さんと市の部長との年に一度の懇談会ということで参加をいたしました。

2月11日は、府中駅伝、私も参加をさせていただきました。

それから、2月14日は後ほど崎山委員のほうからご報告があるかとは思いますが、崎山先生を講師として子宮頸がんの講演会がグリーンプラザでございまして、冒頭ごあいさつをさせていただきました。

私からは以上でございます。

**○委員（北島章雄君）** 北島より報告させていただきます。

私も1月28日の矢崎小学校の研究発表会、2月4日の第七小学校の研究発表会、そして2月8日の第十小学校の研究発表会へ出席いたしました。どちらの学校も、保護者の方々のご協力がとてもよく、遠いところから案内に立っていられていて、迎え対策がとてもよくできているなど感じました。学校も生徒たちの部屋も整理整頓されていて、本当にきれいでした。

講演なのですけれども、矢崎小学校では、地元の第八小、小柳小を経て、六中を出られた笠井先生が講演なさいました。初めて教わる算数の計算、覚え方なのですけれども、式で覚えるのではなくて、図とか、グラフとか表といった、数学的な表現方法を用いて指導するというお話をされておりました。

第七小学校の講演は、東京学芸大学の教授の大石先生がとてもユニークな講演をなさいました。大河ドラマの時代考証を参加されてやられたということで、テレビの動画を用いた、とても魅力ある講演でなかったかなと思っております。江戸時代のチャンバラは、バツバツと斬ってテレビでやっているけれども、実際はそんなことはなかったと。外国の方の目から見た

記録では、そんなことはなく、日本人は本当に凜としていたということをお話しされたのが記憶に残っております。

それから、第十小学校は対談だったのですけれども、昭島市の渡辺校長先生が、先生の活動時間を調べたということで、朝7時から夜の22時ぐらいまでやっていると。その中で、要するに、資料づくりだとか、準備だとか、研究をなさっていると。その中で研究発表に携わっている先生方は、なおかつそういうことをやっているとお聞きしまして、研究発表をやる先生方というのは本当に大変なのだ。また、生徒のためにもなっているのだなということを感じた次第です。

2月11日に第64回の府中駅伝競争大会に私も出席いたしました。そのときに陸連の小島会長が、昨年、副会長であった川崎千代吉さんという方がお亡くなりになり、川崎千代吉さんの遺族から、旗をいただいたと。それが今回新しく川崎千代吉さんの功績を讃えて、一般の部に杯を設けたということをお話ししておりました。立派な優勝旗が飾られておりました。参加される方々の励みになるのではないかなと思いました。

また、平均年齢71歳のチームが参加されているということで、とてもすごいなと。そして、タイムも相当なチームなのですよということをお聞きし、すごいなと思いました。

私、中学女子の部のスタートの合図をさせていただきました。ちょっと音が出なくて残念でしたが、やらせていただきました。その後、府中市の郷土森博物館に行きまして、梅、そして古代国司館と家康御殿の見学を拝見いたしました。以上です。

**○委員長職務代理者（崎山 弘君）** 最後、崎山から報告いたします。

この1か月間は、研究発表会、府中市駅伝大会などの行事が数多くありましたが、ほかの委員の報告と重複する部分は割愛いたします。

2月10日に四小の学校保健委員会の講師として「子どもの感染症と宿泊行事に向けての留意点」というタイトルでお話をまいりました。四小はセカンドスクールの試行を昨年行っているため、宿泊行事の健康問題に対して関心が高いという印象を受けました。

感染症としては、季節柄インフルエンザの話を取り上げて、現在の流行状況とその感染経路、診断と治療についてまずお話ししました。私も実は今シーズン既にインフルエンザに罹患したのですが、具体的に自分の発病経過とその感染経路についてもお話をいたしました。

一般的に感染症には潜伏期があるので、セカンドスクールを含めて集団生活をしている中で発症することは避けられないことを説明して、セカンドスクールの中だからという理由で重症になるわけでもなく、普段の社会生活の中で病気になることもある。症状が出ることもある。病気になることに関しては、だれの責任でもなく、避けようがない。病人側になるのか、あるいは病人を助ける側になるのかはわからないが、そういう対応も含めて学習することもセカンドスクールの意義だと考えています。そのようなお話をしました。

症状があるのに無理して参加するは避けてもらいたいところですが、遅れて参加するという手段もあります。普段、家庭内で、あるいは学校で、病気が始まることと同じように、ある程度対応策について準備しておけば、宿泊行事での健康問題はそれほど恐れることはないというお話をまいりました。

特に、八ヶ岳の府中山荘のある地域では救急車が1台しかなく、4台保有している府中市内とは地域医療体制が異なります。都市部のように救急ではない受診に安易に救急車を利用する

と、地域医療が破綻します。この点については、乗用車を1台府中市が準備して受診に備えるなどの対応ができたことで、かなり改善されたことだと思えます。このことについても話してまいりました。

2月14日、府中グリーンプラザ2階のけやきホールで、府中市学校保健会講演会の講師を務めてまいりました。4月から始まる子宮頸がん予防ワクチンについてお話をしました。

参加者は100名ほどでしたが、まだこの事業が開始される前なので、それでも特に関心がある方に集まっていたと思います。おそらくは4月になってこの接種が始まると、「詳しい話を聞いていない」などという声が多分出てくると予想します。講演の最後にも申しましたが、各学校の学校保健委員会でお話しさせていただくことも歓迎しますので、ぜひ正しい知識を多くの方々に知っていただきたいと願っている旨、伝えてまいりました。以上です。

では、これで平成23年第2回府中市教育委員会定例会を閉会いたします。



午後2時36分閉会